

パラスポーツ(障がい者スポーツ)の魅力をデザインで発信 ～東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて～

首都大学東京は、東京都 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けたパラスポーツ(障がい者スポーツ)の魅力を伝える企画展(主催:東京都オリンピック・パラリンピック準備局)に、パラスポーツの魅力をアートの視点から表現した企画作品を出展します。

【企画展示 詳細】

首都大学東京大学院システムデザイン研究科の藤原敬介教授及び、國枝彩乃、秋山琴美、犬塚友理恵、高橋梨佳、奈良匠など藤原研究室は、東京都オリンピック・パラリンピック準備局と協働し、「アートで表現するパラスポーツ」の展示作品のデザインを制作しました。この制作物は、下記のとおり東京区政会館における企画展示に供用されます。

- 日 時：平成28年11月7日(月)～29日(火)
- 場 所：東京区政会館1階エントランス(東京都千代田区飯田橋3-5-1)
- テーマ：「アートで表現するパラスポーツ」

【デザイン】

今回の展示は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、あらゆる人々の関心を高めるプロモーション活動の一環ととらえ、一過性の展示物に終わらない2020年を中間軸において制作しました。

東京区政会館での展示を皮切りに、展示物そのものを都内市区町村へ貸し出すだけでなく、それぞれの施設の空間に合わせたデザインを提供します。どのような施設においても、柔軟にフィットするスリットアニメーション、オブジェクト、およびメイン柱のデザインを制作しました。

○スリットアニメーション

ガラス壁面の特徴を活かし、パラスポーツの動きを体感してもらえるデザインを制作しました。



自転車



車いす陸上競技



ウェルチェアラグビー



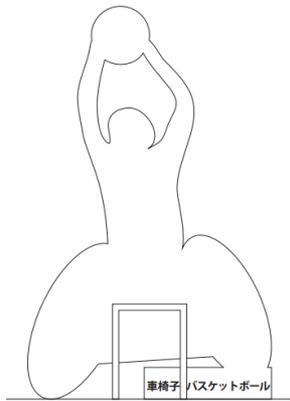
陸上競技



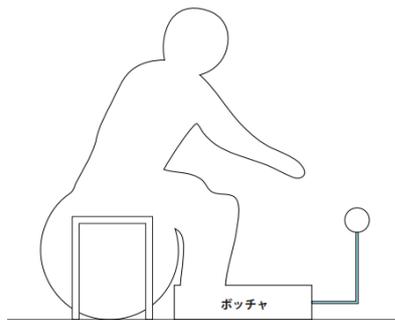
シッティングバレーボール

○オブジェクト

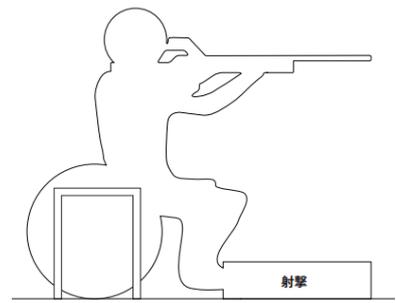
座って行われるパラスポーツのシルエットを作り、来場者が座って体感できるオブジェクトのデザインを制作しました。



車椅子バスケットボール



ボッチャ



射撃



車いすフェンシング



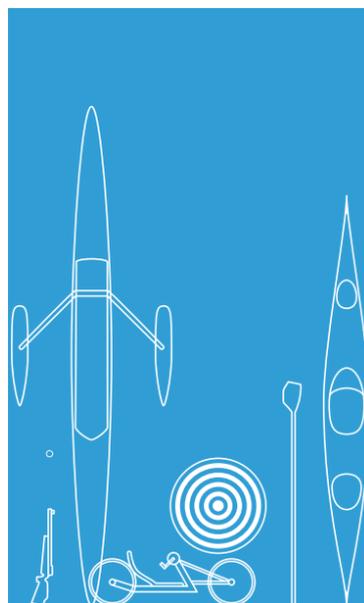
車いす陸上競技

○メイン柱

バスケットゴールなどをパラスポーツで使われる道具を題材に、その大きさ体感してもらえるデザインを制作しました。



メイン柱1



メイン柱2

【問合せ先（個別デザインについて）】

首都大学東京 大学院システムデザイン研究科 教授 藤原 敬介
TEL : 042-585-8665 E-mail : k-fujiwara@tmu.ac.jp
URL : <http://www.sd.tmu.ac.jp/RDstaff/data/ha/692.html>

【問合せ先（企画展示について）】

東京都オリンピック・パラリンピック準備局総合調整部
TEL : 03-5388-2156（直通） 都庁内線 38-704